


施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2021 年 6 月 15 日

基本目標	Ⅲ	活力にあふれるまち	主管課	名称	農林課	
				課長	原澤 真治郎	
施策	18	農業の振興	関係課			

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①農家 ②農地	①農業所得を増やす。 ②有効に活用される。		基本事業	1 地域の農産物の利用促進
			2 生産基盤の維持・保全	農家、農地	生産性を維持・向上させる。
			3 担い手の育成・確保	農家	経営基盤を強化する。
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消を基本に6次産業化による農産物利用の促進をします。 ・農地中間管理機構制度や耕作放棄地対策事業を利用した担い手への農地集積・集約化促進により、生産性の向上を図ります。 ・基幹農業用施設の保全や機能強化を図ります。 ・担い手の育成や法人化の促進により、農業経営基盤強化や経営規模の拡大を図ります。
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	農業所得者の総所得金額	千円	実績値	196,648	193,109	232,443	212,606	224,859	
目標値					174,000	177,600	181,200	184,800	188,400	192,000
B	農地として利用すべき耕作放棄地面積	ha	実績値	265	221	195	177	179		
			目標値		258	211	204	197	190	184
C	米の栽培面積	ha	実績値	354	335	331	331	338		
			目標値		354	354	354	354	354	354
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 数値が高まれば、農業所得者の所得が増えているといえるため成果指標とした(税務課、課税データのため毎年度の数値を把握でき、他団体との比較もしやすい。)</p> <p>課税状況調査>第53表 課税標準額段階別〇〇年度分所得割額等に関する調【農業所得者】第7表関係(1)総所得金額等に関する調>(1)総所得金額欄>行番号100(合計)</p> <p>B) 耕作放棄地対策事業と集積、集約化をすすめることにより再生可能な耕作放棄地面積が増加しなければ同時に農業が継続されていると判断されるため指標とした。農業委員会荒廃農地に関する調査より再生可能耕作放棄地面積を把握。</p> <p>C) 水田台帳の集計数字を指標とした。水田は当町の耕作面積を客観的な数量を把握が可能のため、主な農産物の農地の利用方法として栽培面積が維持されれば農業所得の増加や多面的機能を有するため成果指標とした。</p>
-------------------	---

目標値設定の考え方	<p>A) 農業者の総所得金額:成り行き値では、景気の影響等他の要因から2017年度の値、174,000千円程度で推移すると考える。目標値は地産地消、6次産業化の推進、農地の集約化や高付加価値化に取り組むことで農業者全体の所得は増加するよう目標を定めた。</p> <p>B) 群馬県によるみなかみ町に対しての目標数値は1年に6.8haの減であり、県の数値を目標にすると2022年に184haとなる。</p> <p>C) 成り行きでは、毎年数ヘクタールずつ減少している。水田の集積や作業受託の組織化に加え、日本型直接払い制度を利用により2016年度の水準を維持することを旨とする。</p>
-----------	---

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良質で安全な農畜産物の生産に努める。 ・農地、農業用施設の適切な維持管理に努める。 ・集落営農等の組織化(法人化)に取り組む。 ・担い手への農地集積に協力する。 	<p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良質な農畜産物の生産や高付加価値化を支援する。 ・生産基盤の整備等により農業経営の安定化を支援する。 ・集落営農等の組織化や担い手の育成、確保を支援する。 ・農地利用の最適化や耕作放棄地解消のための支援を行う。
---------------	---	--

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化が進むことで後継者不足が深刻となり、耕作放棄地の更なる増加が懸念される。 ・これからの地域農業を担っていく世代が、効率的な農地利用やスマート農業を行うための農地集積・農地集約化を図るべく、実質化した人・農地プランを作成。(令和3年3月16日作成) ・水田等、農地の持つ多面的機能の維持、持続可能な営農活動等の必要性が高まっており、国による支援が継続されている。 ・国は、新たな食料・農業・農村基本計画(令和2年3月31日閣議決定)を策定すると共に食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定(令和3年5月12日)。2050年カーボンニュートラル実現に向けて、化学農薬使用量50%低減、化学肥料の用量30%低減、有機農業の取組面積25%拡大(100万ha)を目指す。 	<p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害や農地の維持管理、後継者不足に不安を感じている。(町民アンケート) ・販売農家は収益を増やしたい思いがあり、地産地消の推進やブランド化、6次産業化へ支援に期待が寄せられている。 ・認定農業者や農業法人に対して、農作業の受託や農地集積や農地集約化などの期待がある。 ・今後も耕作放棄地・遊休農地が増加することが予想されるため、行政主導による法人化を進め、対策に当たるべきとの意見がある。
-----------	--	---

施策	18	農業の振興	主管課	名称 農林課
				課長 原澤 真治郎

実績比較		背景・要因
① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。	<p>①農業総所得金額は、平成30年度232,443千円、令和元年度は天候等の影響により15,537千円減の212,606千円と下降した、令和2年度は12,253千円増の224,859千円と新型コロナウイルスの影響が心配されたが国・県・町等によるコロナ対策により2億円を確保することができた。近年は、大・中規模農家の経営手段（新規就農者・経営移譲・販売方法）等で2億円を超える所得を安定的に保っていると思われる。</p> <p>②農地として利用すべき再生可能な耕作放棄地は、平成30年度195ha、令和元年度177haと減少したが、令和2年度はほぼ横ばいながら僅かに増加した。これまでに比べ農業委員会の農地パトロール調査により再生不可能な農地への判定が微弱減となった。</p> <p>③米の栽培面積は、平成30年度331ha、令和元年度331ha、令和2年度338haと多少増加傾向であるが、ほぼ横ばいである。地域の担い手による水田の利用集積が行われているため、栽培は維持されていると考える。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。	
	<input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態)	
② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。	<p>①令和2年度末利根沼田管内各市町村の再生可能な耕作放棄地面積は、沼田市 257ha(274)、昭和村 5ha(10)、片品村 20ha(12)、川場村 14ha(3)、みなかみ町 179ha(177)となっている。 ※ () 内は令和元年度末の数値。</p>
	<input type="checkbox"/> かなり低下した。	
	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。	
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。	
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。	<p>①農業所得者の総所得金額は、目標値184,800千円に対し実績値224,859千円となり目標値を40,059千円上回った。</p> <p>②再生可能な耕作放棄地面積は、目標値197haに対し実績値179haとなり目標を上回った。農地として利用すべき耕作放棄地は農家数の減少等により今後も増加は予想されるが、中間管理機構を利用した耕作放棄地対策事業により農地の集約、集積化を図りながら増加を防ぐ。</p> <p>③米の栽培面積は、目標値354haに対し実績値338haとなり目標を下回ったが、耕作が維持されていると判断する。</p>
	<input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	
	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。	
	<input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。	
<input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。		
<input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。		

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
1 地域の農産物の利用促進	A 直売所の農産物販売額	千円	実績値	221,878	214,038	230,338	155,769	211,287		
	目標値			228,500	235,300	242,300	249,500	256,900	264,600	
2 生産基盤の維持・保全	A 農地集積面積	ha	実績値	228	244	253	263	274		
	目標値			260	292	324	365	388	420	
3 担い手の育成・確保	A 農業法人数/認定農業者数	団体/人	実績値	12/80	13/78	14/79	14/80	13/77		
	目標値			12/79	13/79	14/80	15/80	16/81	18/81	
4	A		実績値							
	B		目標値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 地域の農産物の利用促進	①中小農家の高齢化と後継者不足に伴う耕作放棄地増加に対する支援や地域資源を活用した新事業の創出。	①地産地消推進協議会を中心に関係団体と連携し外部事業社に調査研究を依頼し地産地消の拡大を通じた地域の活性化に必要な課題と展望を明確にし、6次産業化、食育推進、人材の育成・確保、地域のビジネスの創設、販売機会創出支援など具体的な施策につなげる。
2 生産基盤の維持・保全	①担い手への農地集積・集約を図る生産基盤の整備促進。	①区画整理及び農業水利施設の整備・改修等事業により生産基盤の充実を図るとともに、事業を契機とした担い手への農地集積を加速させ、生産性の向上を図る。
3 担い手の育成・確保	①機械・施設等の導入に伴う初期投資の負担が大きく新規就農や規模拡大のための初期負担の軽減が課題である。 ②実質化された「人・農地プラン」の検証等を行い、担い手の育成、中心経営体への農地集積・集約を図る。	①経営体育成のための支援事業による認定農業者(担い手)等への町独自の新たな支援を検討する。 ②地域毎の地区座談会等で担い手等の支援策を検討し、支援に取り組む。
4		

18. 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000001	産地形成促進施設(月夜野はーべすと)管理運営事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	13,319,727 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	新型コロナウイルスの影響により収入、入込客数減による施設管理運営について検討。	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進				入り込み客数						
根拠	有	組織	農林	課	農政	係							
事業期間	継続事業 ～ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	61,820	51,662	人				
					事業の継続実施。		新型コロナウイルス対策の徹底。 施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。						

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000002	交流促進センター(太助の郷)管理運営事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,949,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		施設の指定管理に伴い、指定管理制度に基づく協定締結並びに指定管理料の支出、施設敷地賃貸借契約に基づく賃貸借料の支出事務。	新型コロナウイルスの影響により収入、入込客数減による施設管理運営について検討。	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進				入り込み客数						
根拠	有	組織	農林	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	29,868	9,550	人				
					前年も運営委員会を開催したいとの意見はあったが、結局やらずじまいだった等、他の直売所と比べると今ひとつモチベーションが低く感じる。		新型コロナウイルス対策の徹底。 施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。						

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000003	フルーツ公園(桃李館)管理運営事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	19,844,666 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	新型コロナウイルスの影響により収入、入込客数減による施設管理運営について検討。	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進				利用者数						
根拠	有	組織	農林	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	31,000	23,700	人				
					事業の継続実施。		新型コロナウイルス対策の徹底。 施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。						

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000004	農林漁業体験実習館(豊楽館)管理運営事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,211,076 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	新型コロナウイルスの影響により収入、入込客数減による施設管理運営について検討。	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進				入り込み客数 (豊楽館、香りの家、福寿茶屋)						
根拠	有	組織	農林	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	353,800	246,000	人				
					課題なし		新型コロナウイルス対策の徹底。 施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。						

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000005	農村交流公園(遊神館)管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	34,132,341 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			奥平温泉遊神の湯「遊神館」の管理運営と農産物、加工品の販売を行う。	運営に支障をきたさないよう、施設の畳替え、浴室洗い場の羽目板及び合併浄化槽放流ポンプ等の修繕を実施した。	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					入館者数	令和元年度	令和2年度	単位		
根拠	有	組織	観光商工	課	商工振興	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 7 ~ 年間		会計	1	款	2	項	1	目	17	69,496	39,049	人
最善な状態での施設提供と施設設置から24年を迎え施設の老朽化の対応が課題である。						年度末になって、温泉を温めるヒートポンプの故障が見つかり、来年度初めに修理を予定する。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000006	雲越家休憩施設遊山館管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	206,858 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・田園空間整備事業により藤原地区に整備された遊山館の光熱水費、施設管理委託費の支払い。	・指定管理を検討するに当たり、県へ用途変更等について確認、協議中。	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					施設利用回数	令和元年度	令和2年度	単位		
根拠	有	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	17	6	回
・現在委託管理をしているが利用頻度が低く、今後指定管理対応が望ましいと思われるため検討をする。						・県の確認が取れ次第指定管理への移行を実行する。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000007	集落水辺環境施設恋越公園管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,688,632 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・恋越公園の光熱水費、消耗品費、施設管理委託費の支払い。また、釣り体験に係る事務。	-	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					施設利用者数	令和元年度	令和2年度	単位		
根拠	有	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	2,061	1,766	人
課題なし						-							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000011	たくみの里ヨーグルト工房管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	207,360 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			飲むヨーグルト工場施設用地賃借料の支払い	新型コロナウイルスの影響により収入、入込客数減による施設管理運営について検討。	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					販売収入額	令和元年度	令和2年度	単位		
根拠	有	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	39,000	27,191	千円
販路の確保、「塩ヨーグルト」を利用したメニューの開発						新型コロナウイルス対策の徹底。施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。							

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 3 日作成 (令和 3 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000018	平出農村公園管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	213,357 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			平出農村公園の修繕料、借地料及び公衆トイレの電気水道料関係処理。	特記事項無し	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					地域就農者数						
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位	
管理担当部署の一元化。						農業集落排水施設と管理を一元化出来ないか検討を継続する。						13	13	人

令和 2 年 8 月 3 日作成 (令和 3 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000019	阿能川農村公園管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	21,198 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			高齢者婦人センターの建設とともに、駐車場脇に整備されたポケットパークのような公園。散策路があり、周辺には季節の花が植えられている。	町民福祉課と事務事業の見直しを検討	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					地域の農業従事者						
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位	
地権者との協議が必要 高齢者婦人センター・ディーサービスセンターとの景観があり、そこを含めて、検討要。						令和4年度より管理が町民福祉課に移行する。						9	9	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000020	利根沼田みのりの里プロジェクト実行委員会参画事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	33,500 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			観光客等を対象に利根沼田農業事務所管内の広域に渡るスタンプラリーを実施して、観光施設、観光農園等への入り込み客の増を図る	コロナ感染拡大防止の観点から令和2年度は中止した。	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					抽選応募総数						
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
課題なし						令和3年度は、スマートフォンのGPS機能を利用したスタンプラリーを実施する。						2986	0	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000022	緑の少年団活動費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	180,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			町内の各小学校に組織されている緑の少年団に補助金を支払う。	—	事業実績						
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					緑の少年団数						
根拠	有	組織	農林	課	林業振興	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
課題なし						—						6	6	団体

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000024	まごころ便事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	300,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			JA利根沼田みなかみ支店青年部が中心となり、町内の農産物・特産品を年4回、会員に対し発送しPRIに取り組む。	補助金申請の流れについて資料提供。	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					会員数					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
JA利根沼田みなかみ支店青年部が中心となり、町内の農産物・特産品を年4回、会員に対し発送しPRIに取り組む。						町内農産物の普及のため継続して事務手続きなど指導を要する。							
						53							
						48							
						人							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000025	農業祭開催費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			JA利根沼田が中心となり、町内2支店(みなかみ、新治)で開催される農業祭の運営費補助	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止した。	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					祭り開催回数					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
JA組織改編により水上支所が廃止され、水上地区における開催も廃止された。米の生産調整が廃止されなど、事業に対する助成目的が不明確となっており、内容の精査が必要。						JAからの農林業振興補助金申請により、継続実施する。							
						2							
						0							
						回							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000026	地域の農林水産物利用促進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,432,610 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			地域の農林水産物利用促進を目的とした各種補助金事務等。具体的には地産地消事業や農業団体支援事業などがあげられる。	特になし	事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					実習会等活動日数					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	令和元年度	令和2年度	単位
良質農産物の産地であることをアピールし、購買意欲への結び付きを図る。						特になし							
						5							
						5							
						日							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000001	農道・農業用水路維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,309,088 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・行政区・農事組合からの要望により農業用施設等の修繕を実施。また、それら作業を地元で実施する場合の重機借上。	・緊急性や地域バランスを考慮し、優先順位を付けて実施した。	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					農業用施設維持管理修繕箇所					
根拠	無	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	令和元年度	令和2年度	単位
・修繕箇所の要望が増加している。						・軽微な修繕については原材料支給、地元施工にて実施してもらう。							
						24							
						16							
						箇所							

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000002	小規模農村整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	72,545,153 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・農業用施設等の長寿命化・機能保全のため、調査を行い、設計・積算委託及び工事を実施する。	-	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					受益戸数					
根拠	有	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	令和元年度	令和2年度	単位
・設計積算等の専門知識を有する職員が係に配属されていないため、外部委託に依存することで経費が増加している。 ・専門知識を有する職員に積算業務に従事してもらうことで経費の削減を図る。											32	101	戸

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000004	多面的機能支払交付金事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	8,517,949 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・地域共同で行う多面的機能を支える活動や地域資源の質的向上を図る活動を支援するため、団体より提出される実績報告書の内容確認及び訂正・指導・交付金の支払い。	・県からのエクセルシートにより組織への事務効率化を図った。	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業参加団体					
根拠	有	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	令和元年度	令和2年度	単位
・制度面などの環境の変化により、次第に町が行う事務が増えている。 ・組織役員の高齢化に伴い更なる事務効率化を検討する。											9	9	団体

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000010	赤谷川沿岸土地改良区運営費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	776,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・施設の維持管理に係る運営費補助金の支払い。	-	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					受益者数(組合員数)					
根拠	無	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 30 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	令和元年度	令和2年度	単位
課題なし											324	324	人
・令和3年度より廃止													

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000011	土地改良総務費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	163,350 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・群馬県土地改良事業団体連合会に負担金を支払い、団体の活動を通じて農業振興を図る。	-	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					委託業務数					
根拠	無	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	5	令和元年度	令和2年度	単位
課題なし											14	12	業務

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000021	森林整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,862,951 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	○森林組合や素生協が国・県の補助事業による間伐を実施した際に、町からも補助金を出す。 ○森林・山村多面的機能発揮対策交付金について、町からも補助金を出す。		—		事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業主体数(森林組合+多面的実施者)			
根拠	有	組織	農林	課	林業振興	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	
課題なし							—		令和元年度	令和2年度	単位
									7	8	団体

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000022	森林整備担い手対策事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,642,800 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	町民が勤務する林業事業体の、勤務する町民に対する厚生年金等の事業者負担金の一部を補助		—		事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					林業事業体			
根拠	有	組織	農林	課	林業振興	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	
課題なし							—		令和元年度	令和2年度	単位
									6	7	団体

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000026	林道維持管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,828,024 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・林道の維持管理に係る業務委託及び修繕を実施する。		林道は林道規程により設計が行われ、町道は道路構造令によって設計される。林道と町道の構造での相違点を埋められない。		事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					修繕箇所数			
根拠	無	組織	農林	課	林業振興	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	3	
・民家等があり公共的に使用している一部路線については、部分的に町道認定していく必要がある。							林道管理規定に基づき維持管理を行っているが、主には連絡型の林道の維持管理を行う。		令和元年度	令和2年度	単位
									6	10	箇所

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000030	農林水産業施設災害復旧事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	106,717,640 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・豪雨等で被災した農地及び農業用施設の調査を行い、設計・積算委託及び工事を実施する。		・国庫補助事業の制度見直しについて、総務省行政評価局に相談した。		事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					復旧完了箇所数			
根拠	有	組織	農林	課	農村整備	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	単年度のみ H 18 ~ 年間		会計	1	款	11	項	1	目	1	
・国庫補助事業の手続きの期間が長く、災害の時期によって翌年の作付け開始に工事完了が間に合わない。							・引き続き各行政機関に制度見直しを働きかける。		令和元年度	令和2年度	単位
									19	95	箇所

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000035	土地改良施設維持管理適正化事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	7,467,200 円		
施策体系	施策	18	農業の振興			・資金造成により、機能診断や施設の更新を行う。	・国の制度によるため、業務改善の余地なし。	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					整備・更新施設数			
根拠	無	組織	農林	課	農村整備	係	・実施要望から採択までの期間が2年越してある為、実施の見通しを立てることが他の補助事業に比べて難しい(すぐに実施したいものが実施できない)。	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	1	款	6					項
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	2	1	施設	

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000040	ため池整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	47,950,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興			・県営、県単事業の負担金の支払い及び地元調整。また、団体営事業で実施する調査等委託。	-	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					実施箇所			
根拠	無	組織	農林	課	農村整備	係	課題なし	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	6					項
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	2	20	箇所	

令和 3 年 6 月 日作成 (令和 3 年 6 月 日更新)

事務事業	000041	農業用施設整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	円		
施策体系	施策	18	農業の振興			・県営、県単事業の負担金の支払い及び地元調整。また、団体営事業で実施する調査等委託及び工事。	-	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					実施箇所			
根拠	無	組織	農林	課	農村整備	係	課題なし	令和4年度より新規事業	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業 H 4 ~ 年間		会計	1	款	6					
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	0	0	箇所	

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000042	林道整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,666,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興			・県単林道改良事業により林道の整備を実施する。	-	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					施工距離			
根拠	有	組織	農林	課	林業振興	係	課題なし	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6					項
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	466.9	40	m	

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000043	森林情報整備運用事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	187,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			○林地台帳の整備と運用 ○森林情報管理システムの運用	森林情報管理システムの情報量が多く、統合型GISとの連携が難しいとの結果となった。	事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					森林管理システムの更新、保守の実施回数						
根拠	無	組織	農林	課	林業振興	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
							○統合型GISと森林情報管理システムの連携を今後進める	将来的に資源量調査を実施するが、どのように情報を取り込むか検討を行う。				1	1	回

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000044	生産振興対策事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	450,529 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			ゲノミック評価により早期にその能力を把握することで、保留判定に資するとともに、繁殖雌牛の効率的な改良を推進する。	取り組みの初年度となったため、畜産農家や畜産関係団体への周知を行い、実施を促した。	事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					頭数						
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	新規事業 R 2 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	令和元年度	令和2年度	単位	
							畜産物の産地として持続的に発展していくためには、生産の低コスト化を推進するとともに、消費者ニーズに対応した高品質で安全な畜産物の生産を図ること	全国の畜産業界でもゲノミック評価への関心は高く、群馬県は以前から取組を続けていた。市場取引で活用される事例もでてくる。				0	67.0	0

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000001	農業委員会運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	9,405,549 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			農地法などの法令に基づく審査等を行うと共に、農地や担い手に関する具体的な活動を実施する事業。	実質化された「人・農地プラン」の作成に取り組んだ。農家や担い手の意見を集約し、地域の課題や取組方針を定めた。	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保					農業委員会定例会開催件数						
根拠	無	組織	農林	課	農地利用	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
							農家の減少や高齢化が進む中、農地を貸したいが相手が見つからない農地所有者が多い。後継者の見込みがなく自作できない農地の担い手をどのように確保し集積できるかが課題。	農地活用において積極的な活動に取り組む。「人・農地プラン」の検証を行い、地域毎に担い手への集積・集約や耕作放棄地の解消に取り組む。				12	12	回

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000002	農業者年金事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	92,949 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			独立行政法人農業者年金基金法に基づき創設された独立行政法人農業者年金基金から業務を一部委託されている事業。	研修会開催や広報への掲載等で加入推進へ取り組んだ。	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保					加入者・受給者数						
根拠	無	組織	農林	課	農地利用	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
							農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と、担い手の確保を目的とする事業だが、新規加入者数が低迷している。	制度理解を深め、農業者に安定した生活を過ごしていただけるよう、より一層の周知活動に取り組む。				290	290	人

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000003	農地情報管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,926,760 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			①農家・法人等の情報管理②農地の権利状況管理③農地転用の情報管理④荒廃農地調査に関する情報管理⑤その他	データ管理の徹底やシステムの比較を概略で行った。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	農地保有戸数			
根拠	無	組織	農林	課	農地利用	係	随時変更のある情報をいかに精度高く管理するか。また、町と国の両方のシステムがあり、効率的な情報の運用が必要。	関連データの一本化に取組み、作業の効率を図る。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	1	3322	3,322

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000004	全国中山間地域振興対策協議会参画事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	20,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			全国中山間地域振興対策協議会及び関東支部の総会及び研修会へ出席し中山間事業の継続推進、事業の見識を深める事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は総会を書面で開催となった。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	総会・研修会参加回数			
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	中山間地域の活性化・交流促進は過疎化を食い止める有効な手段と捉え、先進的な取り組みなど情報交換による継続的な取り組みを必要とする。ニーズにマッチした事業の選定が課題。	感染症の状況により参加を検討する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	2	2	1

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000005	園芸用廃プラ適正処理推進協議会参画事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	300,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			園芸用廃プラスチックの適正処理により農村環境の保全を図る。JAを中心とする協議会に対し処理費用の一部を助成する。法改正により一般家庭から排出される廃プラも適切に処理する。	特になし	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	回収した廃プラスチック類			
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	一般家庭からの廃プラスチックの排出も徐々に増加しており、事業量の増大に比例し処理費(助成金)の増加が見込まれる。	・JAの回収に引き続き助成を行う。 ・年々処理費が高騰しているため、廃プラ回収袋を1枚50円から100円に値上げする。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	3	26405	27,000

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000006	中山間地域等直接支払事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	42,946,798 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			中山間地域では後継者不足・高齢化等の問題があり、耕作放棄地の解消や担い手育成に取り組むため農業基盤の維持、多面的機能確保するため交付金を交付する。本事業は、平成12度より実施され、平成27年度より第4期目となる。	特になし	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	対象農用地面積			
根拠	有	組織	農林	課	農政	係	課題なし	5期対策として継続実施する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6			項	1	目	3	248

18 農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000014	地域農業再生協議会事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,778,505 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			経営所得安定対策制度を円滑に実施するため、事業実施主体(地域農業再生協議会)が行う推進活動及び要件確認等に必要経費に対して補助金を交付する。	水田一帯化台帳の整理。申請者個別の事務支援。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					経営所得安定対策制度加入者					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	事業内容の変更が高頻度であり、利用可能な対象者が減少する状況。対象となる農地所有者の把握が困難。	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	3	令和元年度	令和2年度
								13	8	人			

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000016	新規就農者確保事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	661,100 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			青年新規就農者に対する給付金事務。(国庫)	特になし	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					給付金対象者数					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	課題なし	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	3	令和元年度	令和2年度
								0	0	人			

令和 2 年 8 月 3 日作成 (令和 3 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000017	農業者等健康増進施設(体育館)管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,009,194 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・水上地区の農業者等健康増進施設(川上地区・通称、南部体育館)、農林漁業者等健康増進施設(綱子地区・通称、中部体育館)、農業者トレーニングセンター(藤原地区・通称、北部体育館)、の施設維持管理。	農業予算で整備した施設だが観光的な要素が大きいため事務事業の見直しを検討。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					利用者数					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	農林省所管の補助事業により開設された施設のため、管理所管課が農政課となっているが、類似した体育施設及び観光施設との統合管理の必要性があると思われる。	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	3	令和元年度	令和2年度
								7870	2,550	人			

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000018	月夜野農村環境改善センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,087,981 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			月夜野農村環境改善センターの維持管理、及び施設利用申請書の受理、使用許可書発行、使用料収納等。	新型コロナウイルスの影響により利用者数減による施設管理運営について検討。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					利用者数					
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	課題なし	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6		項	1	目	3	令和元年度	令和2年度
								6828	892	人			

18_農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000019	新治農村環境改善センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,604,471 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			新治農村環境改善センターの維持管理、及び施設利用申請書の受理、使用許可書発行、使用料収納等。	関係機関との調整。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	利用者数			
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	吊り天井があるため、施設の改修工事が必要。			関係課と話し合いを行う。	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6		項	1		目	3	2812

令和 2 年 8 月 3 日作成 (令和 3 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000020	高齢者婦人センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	725,480 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			地域交流活動の拠点施設として平成5年度にデイサービスセンターと併設される形で整備されたもので、現在は社会福祉協議会による施設利用がなされている。	町民福祉課と事務事業の見直しを検討。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	利用者数			
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	農水省の補助事業であることが最大の課題と考えている。国も、一定の期間を経過した施設については、利用計画の変更協議に柔軟な考え方を示していると思われるため、関係機関と協議を重ねていくことが重要。			令和4年度より町民福祉課に移行。	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6		項	1		目	3	1,422

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000021	家畜防疫推進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	110,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			法定伝染病の防疫対策業務を実施している利根沼田地区家畜防疫推進協議会に対し、町負担金の支払い。	防疫対策を効率的に行うため、防疫薬品等を利根沼田自営防疫協議会が一括購入して各生産者に配布している。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	総会出席者数			
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	近年、家畜伝染病が多く発生しており、畜産業の保護のため日常の防疫対策が必須となっている。			組織的な防疫対策を継続していく。	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6		項	1		目	4	1

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000022	畜産共進会運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			全国共進会	特になし	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	共進会開催回数			
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	特になし			令和4年度に全国大会が開催される。	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6		項	1		目	4	0

18_農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000025		特用林産物生産活カアップ事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,495,200 円			
施策体系	施策	18	農業の振興				特用林産物の生産振興のため、生産施設について補助する。 なお、現在、原木の購入は放射能汚染の影響により、原木購入補助は行っていない。	—	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						補助事業件数				
根拠	無	組織	農林	課	林業振興	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	1	1	件
特になし													

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000026		蚕糸業継承補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	567,750 円			
施策体系	施策	18	農業の振興				各養蚕製糸推進協議会が実施する、県産の繭・生糸の生産量確保のための県単補助事業事務。	特になし	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						補助金交付団体数				
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	1	1	団体
課題なし													

令和 2 年 8 月 3 日作成 (令和 3 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000027		多目的集会所(旧JA水上支店)維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円			
施策体系	施策	18	農業の振興				JAみなかみ支店統合により、2Fの「多目的集会所」の管理が返還になったため、直接管理する。	民間譲渡に向け検討	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						利用者数				
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	499	0	人
施設の老朽化による修繕が必要。							河川占用関連等、協議が整えば民間譲渡により、事務事業は廃止となる。						

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000028		産地パワーアップ事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円			
施策体系	施策	18	農業の振興				認定農業者等の意欲ある担い手が産地形成を行うため機械導入等を行う際の支援を行う。	要望なし	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						採択者数				
根拠	無	組織	農林	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	0	0	0
採択要件がポイント制であり、産地計画の策定など関係整理に実施主体の経営状況精査や導入設備・機械等の選定判断など、専門的な知識と検討が必要。							農業担い手支援として継続実施する。						

18_農業の振興

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000029		担い手確保・経営強化支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円	
施策体系	施策	18	農業の振興				新規就農者の経営強化を支援する		要望なし		事業実績			
	基本事業	03	担い手の育成・確保								採択人数			
根拠		無	組織	農林 課		農政 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		令和元年度		
事業期間	単年度のみ		H 17 ~	年間	会計	1 款	6 項	1 目	3	課題なし		令和2年度	単位	
										農業担い手支援として継続実施する。	0	0	人	